



学塾通信 2月号 (第146回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

2月11日(火・祝)は祝日開校日です。通常授業も実施します。

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

2月・3月は私立中学入試・高校入試が続き、学塾の12年目も終盤を迎えようとしています。

今年度も保護者様のご協力のもと、ここまで来ることができました。本当にありがとうございます。今年度の受験生を見ても「やるべきことを明確にすること」「計画的に実行していくこと」が成果を出すための唯一の方法だと実感しています。

今月末には中学2年生の塾長講座が始まります。この講座は13期生全員が希望をする進路に進むために必要な時間です。受験を直前に控えた12期生は、それぞれが受験をする学校の入試問題を解きながら対策を進めています。通常授業や塾長講座で実施したことが入試問題に出ていたり、入試問題を解く上での基礎知識になっていることを実感しているようです。13期生のみなさんには、毎月入試問題を解く上で大切なことを伝えていきます。その場その場できちんと身につけることを意識して頑張ってください。

さて、高校受験生のみなさん、私立高校受験が迫っていますね。志望校への想いはみな一緒、合格したいという気持ちも同じです。だからこそできる限りの準備をして、やるべきことはやり切った、と思って当日を迎えたいです。そのために残りの期間は全力で、計画的に取り組んでいきましょう。直前特訓ではすでに3年分の入試問題・予想問題を解き終えています。3年分の取り組みから見えてきたことは生かしていますか？自分の3回分の解答用紙を見比べてみれば、得点できるところ・得点できなければいけないところは明白です。その課題の改善が優先順位の1番です。時期が迫れば迫るほど学習内容を「選択と集中」することも受験勉強のポイントです。限られた時間を有効に使うことができるようにして下さい。「何をしても良いかわからない」という場合は相談に乗ります。担当の先生か私に声をかけて下さい。

2月2週には私立高校の合格発表が終わり、私立専願の人は進学先が決まります。受験勉強が終わり嬉しい気持ちはわかります。しかし、公立高校を受験する人は3月まで受験があること、併願で私立高校に進学する生徒は専願よりも高い合格基準で進学してくること。それらを踏まえた行動をして欲しいと思います。全員の進学先が決まったときが12期生の受験の終了です。全員が決まるまで一緒に頑張りましょう。



○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujiyuku.com 宛にご連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に用件を送っていただいても教室には届きません。

お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛をお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○2025 年度費用一覧について

中学受験コースは 2 月(1 月末の引落し)、それ以外のコースは 3 月(2 月末の引落し)から新学年の授業料となります。よろしくお願いします。

2025 年度の授業料は 2024 年度とは変更せずに進めたいと思います。物価高や人件費の上昇に伴い変更することも検討しましたが、色々なものが値上がりするなか更なる教育費の負担を考えると、次年度については現状維持で進めることにしました。

○2025 年度学塾カレンダーについて(同封しています。)

次年度 3 月以降の学塾カレンダーを作成しています。今回配布しているものは暫定版とさせていただきます。4 月に堀江中学の年間予定が出てテストの予定を確認した後に確定版を配布します。

授業回数はこれまで同様年間で 45 回です。テスト前に休校にならないよう調整を行う関係上、月によって授業回数に変動はありますが、年間の授業回数は同じになるように調整しています。

45 回の授業料を 12 ヶ月で分割しているとお考えください。

○新年度教材について

3 月の新年度スタートに向けて教材を発注します。ご購入いただく教材については、1 月末に確認していただけるように準備をしています。高校受験生は 5 教科の問題集と英単語の問題集のご購入をお願いします。(教材費は 2 月末の授業料と合わせて請求をさせていただきます。)

☆小学生☆

○低学年の国語について

小学校1年生～3年生の国語については語彙を増やしていくことが大切です。

机上の学習では文章を読み、音読で言葉を切る場所を確認し、意味が分からない言葉を学習していきます。その時間も有効ですが、日常生活でも知らない言葉がでてきたらその都度、保護者様から教えていただきたいです。そうすることで、語彙が増えます。語彙が増えると読んで理解をすることができる文章が増えます。多くの語彙があることは後々の国語に大いに役立ちます。ご協力よろしくお願いします。

○新中学1年生について

中学への進学を控える春休みの学習について、ご家庭でも確認をお願いしたいことは、小学生で学習した英単語・アルファベットの定着です。保護者様が中学1年生の頃に学習していた最初のテストはアルファベットが問われ、“My name～”などの英語を学ぶための基礎が問われ比較的100点が取りやすいというイメージがあるかもしれませんが、しかし、近年のテストではそのようなことは無く、今年の堀江中学のテストではアルファベットの出題すら無くなりました。

ですから、春休みの間に小学生の間に学習した基本的な英語の学習はしておきましょう。

「中学生のお約束」について、まだ確認が取れていないご家庭には個々に確認させていただきます。

☆中学受験生☆

新小学6年生のみなさん、入試まで1年を切りました。今年1年の流れとして押さえておいてほしいのは、8月末までに入試に必要な内容を学び終えるということです。

新たな知識を学ぶ毎週の授業と、実践力をつける講習会の2本立てで進めていきます。

新小学5年生のみなさんは模試も始まります。学校のテストと模試の受け方は違います。

5年生は週4コマ＋自習が必須となります。(3科目受験の場合です。2科目受験者は週3コマ＋自習です。)

この1年でしっかりと土台をつくり、6年生へつなげていきましょう。

新小学4年生について

これまでは「スタンダードコース」「G-kidsコース」と分かれており、75分で2教科の授業をしてきました。

4年生からは75分で1科目となります。中学受験コース4年生の方は算国(理)＋1コマ自習の時間をつくるようにして欲しいです。

3年生までとは授業の進度、宿題の量も変わります。慣れるまでは大変に感じるかもしれませんが、まずは1ヶ月頑張ってみましょう。

○模試について(新小学 6 年生・5 年生)

第1回 五ツ木模試 3月2日(日)

☆中学 1・2 年生☆

○1 年生

中学 1 年生も 3 学期を残すのみとなりました。春からは新 1 年生が入学し先輩になります。

1 年生は入学初年度、3 年生は受験学年、2 年生はその間の学年ということもあり、中だるみしやすい学年です。

学習面においても 1 年生の順位・得点以上を求めることなく、現状のレベルを基準としがちです。

だからこそ、2 年生の 2 学期が中学生生活の折り返しであり、進路のことを考え始める時期であると思って下さい。学校・学塾の宿題、テスト前にはテスト対策という今の学習習慣に、日常から進路実現に向けての学習時間を組み込み始めて下さい。

○ミニテスト開始

公立中学生で定期テスト 400 点以下の方には毎週のミニテストが始まります。

月曜日に配布、その週のうちに解いて提出箱に提出してください。これは通常授業の宿題以外の課題です。

○2 年生

新たに受験学年になるみなさんには、まずは意識と行動を変えることから始めてもらいたいです。入学試験はこれまで学んだことすべてがテスト範囲となります。「地道にコツコツ取り組むこと」が志望校合格に繋がります。「受験勉強」の時間を日常に組み込みましょう。そして基本レベルの問題で解けない問題が無いよう、これまでのテキストの復習から始めてください。

簡単に成し遂げることができるものは、すぐに上手いかなくなります。自分が大事に育て、成し遂げたものは一生の財産になります。

受験勉強を通して、小さな積み重ねが大きな実を結ぶという経験をしてもらいたいです。

○同意書提出のお願い

同意書がまだ確認できていない方については、個々に確認させていただくか、保護者会にて確認させていただきます。

同意書の提出をお願いしている意図については、新年度が始まってから「この講座は必須ですか?」「こ

の教材は必要ですか？」という声上がるために、事前確認として行っています。
ご協力よろしくお願いします。

○次年度からの受講科目について(先月と同じ内容です。)

高校受験生は受験指導の関係上、英数は必須受講となります。

3月の新年度開講から授業をスタートできるよう、習いごと等の調整をお願いします。

現在、数学もしくは英語のみの単科受講の方は、3月より英数での受講をお願いします。

○新中3 第1回 塾長講座について(年内に文書を配布しています。)

中学3年生は今年度同様、月1回を目安に塾長講座を実施します。

第1回は2025年1月25日(土) 17時45分～19時

この日は受験学年に向けてのオリエンテーションです。

全員参加をお願いします。参加できない場合は申込書に添付している欠席届を提出してください。

○模試について

五ツ木模試 2月2日(日)

希望者のみの受験です。

受験を希望される方のみ申込書を提出してください。(申込書は配布済です。)

○新中学3年生(高校受験生) 保護者説明会

高校受験に向けて1年間の方針をお伝えします。

2月11日(火・祝) 13時30分～14時30分

欠席の方には後日資料をお渡しします。

○特進コースについて

現在のところ、特進コースの該当者はいません。

2月の模試で最終決定になります。

☆高校受験生☆

秋以降、みなさん本当によく頑張りました。受験勉強を通してみなさんが感じたこと、それ自体が高校受験の意義ではないでしょうか。この1年、みなさんは多くの「決断」を求められました。公立にするのか、私立にするのか。どこの高校を受験するのか。先生や保護者の方から「どうするの？」と聞かれても、自分では明確な答えが出なかった人もいるでしょう。どの道に進むことが“正解”なのかは誰にもわかりません。正解があるのかもわかりません。

これから高校・大学・社会人と進むにつれ、今年以上に多くの選択を迫られます。そして、それらのほとんどが正解の無いことばかりです。物事を論理的に考えて推測しながら、「こっちの道を進もう」と決められる勇気を持つことが、これからも求められるのです。

“決断”するためのポイントは、物事の判断基準を自分で持つことにあります。ちなみに、私のポイントは「後悔しないかどうか」です。あとで振り返って後悔しない選択をすることを心掛けています。

○入試直前特訓について

1月25日(土) 12時30分開始です。12時30分に間に合うように来て下さい。

○高校受験生 入試出陣式について

入試当日の注意点のお知らせや講師陣からのアドバイスを学塾の恒例行事です。

2月1日(土) 直前特訓終了後

直前特訓受講者は、直前特訓終了後に引き続き出陣式を行います。

○ 受験後のアンケートについて(同封しています。)

次年度受け入れられる新入塾生の人数を把握しておくために、受験後のアンケートを実施します。現時点での希望をお聞かせください。

高等部へ継続を希望しない方の授業停止の申し出期限は以下の通りです。

3月末退塾希望 2月7日(金)

☆大学受験生☆

卒塾生が増え、彼らから高校進学後の様子を聞いたり、高校卒業後の進路を集計したりしていると主体的に学ぶということが大切だと改めて感じています。

将来に対するビジョンがある人ほど、主体的に学んでいると思います。中学受験、高校受験を経験しているとどうしても「学ぶ」＝「受験勉強」をイメージしまいがちになります。しかし、本来学びとはそうではないはずです。自らの興味を追及する過程に「学び」があるのです。

学校で学んでいること、学塾で学んでいることを基礎にそこから派生をして、どんどん知識を追求してほしいです。そうすることで、高校卒業後の進路も見えてくることでしょう。

昔と違い、大企業に勤めたから一生安泰という時代ではありません。自分の強みを客観的に把握し、それを生かせる環境を求めていくべきです。

自らの強みを育て、それを客観的に把握する時間が高校・大学の7年間だと私は考えています。

高校生のみなさん、貪欲に学んでいきましょう。

自分の所属する学校や部活だけでなく、広い視野を持つためにどんどん外に出ていきましょう。

2025年度 新年度生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000円分のクオカード

【高校生】	若干名
【高校受験 新中3】	若干名
【高校受験 新中2】	若干名
【高校受験 新中1】	約10名
【中学受験 新小6】	募集予定無し
【中学受験 新小5】	約4名
【非受験 小学生】	約6名

* 現中3生・小6生の高校・中学での継続状況により変更はあります。

学塾【URL】 <https://gakujyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujyuku>
【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujyuku/>